

研究テーマ名	七宝工程の効率化に関する調査研究
研究内容抄録	<p>本研究は研究開発基本方針のうち「各事業分野の技術力向上に寄与する研究開発」として位置付けており、勲章製造工程のうち七宝盛付工程について自動化を進めることで効率化を図ることを目的として取り組んでいる。</p> <p>令和3年度は、令和2年度で行われた瑞宝章の鈕章についての仕上り品質の確認を行うとともに、瑞宝章で得た知見を基に、旭日章の鈕章（桐の模様）に緑色（枝・葉）と紫色（花）の釉薬を2台の七宝釉薬自動盛付機による盛り付け作業条件確立を目指した。</p> <p>また、気泡が目立つことが問題視されたため発生の考察及び除去方法の調査を行った。</p> <p>さらに盛り付け後の焼成作業の機械化に取り組むため焼き物の連続焼成を主用途とした電気炉を転用できないかと考え、令和4年2月末に設置を完了し、機器の最適な設定値の調査を行っている。</p>
学会発表	—